

いまどきの学校給食を のぞき見！！



2023年4月より、学校給食の無償化が始まりました。学校の楽しみといえば給食！という子どもは、今も昔もかわりませんよね。そこで大井第二地区管内の3校の給食事情を、各校の委員さんに取材してきていただきました！！

【編集：高木】

約1000人分の「安全でおいしい」給食を！

伊藤学園

伊藤学園の栄養士 長谷川先生にお話を聞きました。伊藤学園の給食では「安全でおいしい」を目標に、食材の厳選と、手作りを基本とし、次のような事柄を意識しながら給食を作っています。

- だし・スープは、加工品を使用せず、削り節豚骨・鶏ガラからとります。
- 季節感を出すよう、献立を工夫しています。
- 衛生管理を徹底しています。
- 塩分・糖分・油脂類をなるべく控えるようにしています。
- 家庭で不足しがちな食品をできるだけ取り入れるようにしています。



鶏ガラからスープを取ります。



大型フライヤーを2台つかっても、1000人分のフライは大変です。

義務教育学校のため児童、生徒、教職員含め、毎日1010食を、12名で調理しています。給食開始時間までに配膳準備を整えるのは時間との闘いです。

また、伊藤学園では、給食保健委員会の児童生徒が中心となって「リクエスト給食」を行っています。活動期間は6月～12月です。

低学年などは6年生がクラスへ行って説明をして、投票し集計。5～9年生はiPadを使って投票、集計し、実際の給食メニューとして提供されます。子どもたちもとても楽しみにしているのですよ！

家に帰ってから、我が家の子どもたちに、給食室の様子を話しながら、「これからも残さず食べようね」と約束していました！

【遠藤】

苦手な食材でもおいしい工夫で！

山中小学校

山中小学校で3年目を迎えた栄養士の山田先生。子どもたちが給食の感想をストリートに伝えてくれるのが嬉しいと話します。「おいしかったよー」「また〇〇が食べたい」などの声を聞くことがやりがいになっているそうです。

1か月ごとに献立を考えていますが、定期的な新メニューを取り入れることで、給食が楽しみになってくれるよう心がけています。

野菜の切り方ひとつにも山田先生の考えが反映。お味噌汁のにんじんは苦手な子でも食べやすいようにいちよう切りに、ハヤシライスの玉ねぎは食感があつた方がおいしく感じるので少し厚めにカットするなど、調理師の方にお願いをしています。また、1年生が入学したの4月・5月は野菜を小さめにカットして、少しでも食べやすくなるように心がけています。

特に、給食の残りが多い魚。苦手な魚をどのように調理したら食べやすくなるか工夫を凝らしています。例えば、焼き魚に甘辛のソースをかけてみたり、味噌に付け込んでゴマ焼きにしてみたり、子どもたちがトライしやすい魚料理を考えています。



愛情込めて煮込みます。



小さな魚も一つの命。残さず食べようね。

山中小では6人の調理師の方々が450食の給食を作っています。その日の献立の手順を考えて、子どもたちができるだけ温かい給食を食べられるように給食開始の12時25分から逆算して調理を開始します。

「おいしい」と評判の温かい給食は、山田先生をはじめ調理師の方々の工夫、愛情が根底にあることが分かり、保護者として改めて感謝の気持ちが沸き上がる取材となりました。

【笹原】

人気のカレーはルーから手作り！

大井第一小学校

栄養士の森先生と20年勤務 調理師の中村さんに聞きました。

栄養士1名と10名の給食スタッフで約850食を5時間で作っています！

基準に沿って添加物や加工品を使わずに美味しく安全な給食を提供できるように、手間加えた献立と調理が自慢！「下ごしらえは基本手作業。野菜を洗う、切る、魚を調味料に漬けるなどは6時半ごろから開始し、加熱調理は10時半くらいから始めるそうです。

人気メニューのカレーはルーを小麦粉から作り色玉ねぎも入れるこだわり！たくさんの給食を短時間で作る秘密は、巨大な回転釜6台を駆使して炒め・煮て、焼き・蒸すは鉄板が一気に40枚も入る大きなスチームコンベクションオーブンなるマシンを使用して調理します。



給食室では鍋もザルもすべてが大きくて圧倒されます。



ランキング上位のカレーの日はおかわりも取り合いです。

絵本で見て食べてみたい「はんの再現などは、本校ならではの楽しい企画です！先日は「崖の上のポニョ」に出てきたハムのつた「ポニョラーメン」が再現され大好評でした。また5・6年生が主体の給食委員会が調査した給食人気ランキングで上位の、カレー、ミートソース、ピザなどのメニューを提供する取り組みもあります。子ども人気のメニューは給食でも家庭でも同じなのです。

子どもたちがたくさん栄養を美味しく安全に摂れるよう、工夫を凝らしてくれている給食！みなさん、嫌いなものでも残さずたくさん食べてください！

【田子・宮内】